



Subaru

男声合唱団

ニュース№721

'20. 1. 13

## 2020年昴レッスン開始！「昴13コンサート」にむけての強化レッスン・「津軽平野」公開レッスン！昴は今年も頑張ります！

1月12日



「2019 日本のうたごえ祭典・京都」合唱発表会での「昴」演奏・銅賞受賞！

□2020年の年頭・1月12日(日)10:00～昴は今年も元気にレッスンを開始しました。

2月23日「大阪のうたごえ祭典」の開催と合同レッスンへの参加、5月24日(日)「昴13回コンサート」の開催、各種団体への歌での賛助出演、全国うたごえ祭典(広島)へ向けての大阪代表としての参加等を目標に、昴は今年も頑張ります。同時に団員の健康管理に心を砕き日常生活を続けて行くことも私たちの課題です。レッスンの開始に当たり、千秋団長から、年頭の挨拶と共に、1月2日に急逝された長屋正義さんを悼み黙祷をおこないました。

□午前中のレッスンは、10:00～12:30 佃さんの体操・吉岡さんの滑舌訓練・千秋さんのヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮で、「昴はうたう」「方正の青い空」「草競馬」のレッスンを行いました。

### □楽譜の訂正:「昴はうたう(2020. 1. 10再改定)」

団員は新しい譜面(2020. 1. 10再改定版)をまず確保してください。(「2019年11月更新」から変更)

(訂正1)BR・BS:10小節「ころろひとつに うたうー」:「ソファミレミファ ソソミー」(変ロ長調)へ

(訂正2)BR・BS:17小節「ころろひとつに うたうー」:「ソファミレミファ ソソミー」

(訂正3)BR・BS:25小節「あいにみちたへいわのうたをー」:「ソファミファミレ ソソソソソソミー」

(訂正4)BR・BS:28小節「とも-に-う-たおう」:「ソソ-シーシ-ソミー」

No.721(1/7)

(訂正5)T2:38小節「こころひとつにー」:「ラソララソミー」

(訂正6)BR:39小節「ともにうたおうー」:「シシ-シーシ-シソー」

(訂正7)T1:41小節「うたおうー」:「ファソラソー」

T2:41小節「うたおうー」:「シンドレード」



□14:00～レッスンは再開されました。

「津軽平野」(「大阪のうたごえ祭典」(2020年2月23日開催)での「男声合同」曲)を、祭典当日の指揮者の山下政雄さん(北部センター合唱団指揮者)がねむかホールへ来られ、指揮・指導いただきました。約1時間にわたって、「津軽平野」の歌詞と譜面からの編曲者の意図をくみ取り、情感の表現や強弱をどう声にのせるのか・・・、「日本の演歌・艶歌?であり、労働歌である」「津軽平野」から、いかに「男の哀愁・男のさみしさ」等の情感を表現するか?等々・・・を込めて歌いました。他の合唱団からも一緒に歌ううたごえの仲間が集まりました。なお、演奏当日は「暗譜」です。



□休憩・連絡報告に引き続き、昴の単独レッスンへ戻り、伊藤副指揮者の指揮で、「U Boj!」「見上げてごらん夜の星を」、本並先生の指揮で、「懐かしのケンタッキーの我が家」「SIYAHAMBA」をレッスンしました。

ピアノ伴奏は森二三さん。参加者は午前は全25名、午後から全33名でした。

□追悼！長屋正義さん

とても残念なお知らせです。

長屋正義さんが旅先で亡くなられたと息子さんから連絡がありました。

ご冥福をお祈りいたします。享年78歳

昂入団は2005年5月、2010年5月に一旦退団、2015年3月に再入団

昂では運営委員・バリトンのパートリーダーを務められました。

□連絡・報告事項

(1)「大阪のうたごえ祭典」合同合唱曲のレッスン日程

「君死にたまふことなかれ」

1月17日(金) 14:15~15:45 梅(とが)文化会館音楽室 主催:ブーケ

2月7日(金) 14:00~15:30 "

「津軽平野」

1月18日(土) 17:30~18:30 大池コミュニティセンター 主催:北部センター合唱団

1月25日(土) 18:00~19:00 "

2月 8日(土) 17:30~18:30 "

2月15日(土) 18:00~19:00 "

2月22日(土) 17:30~18:30 "

2月2日(日) 西区民センター 10:23~11:05 「君死にたまふことなかれ」

" 11:49~12:31 「シヤハンバ」

" 14:41~15:23 「フィンランディア」

" 浪速区民センター 19:06~19:48 「津軽平野」

(2) 新人大歓迎です！

昂に入団を考えレッスン見学に来られました。

1月12日(日) 14:00からの昂新春レッスンに新しいメンバーが見学を兼ねて歌いに来られました。「春木谷さん」と自己紹介されました。バリトンの美声の持主です。ぜひ入団されますよう！

早速12日にレッスンした、「U Boj!」「見上げてごらん夜の星を」「懐かしのケンタッキーの我が家」の音源を所望されました。

参考資料(「U Boj!」昂解説:一レッスンメモ)

2019年12月6日の昂レッスン(恵谷篤嗣先生)を中心に

カタカナへの変換について、特に説明が必要と思われるのは以下のとおり。

ん -> nj の発音に当てた。ら行 -> r の発音に当てた。-> 音節の区切り ( )内 -> 母音無し、子音のみ

[冒頭部]

ウ ボイ ウ ボイ マ(チ) イ(ズ) トカ (ブ)ら.チョ

ネ(ク) ドウ(シュ).マン (ズ)ナ カ.コ (ム)れ.モ ミ

(グ)ら(ド) ナ(シュ) ヴェ(チ) ゴ.リ スイ.ジェド ナ(ス) ヴェ(チ) ジャ(る)

リ(ク) んイ.ホ(ヴ) オ.リ ビエ.サン イエ んイ.ホ(ヴ) ヤ(る)

[Bass・Baritone]

サ(ド) (ブ)ら.チョ プン.モ プ(シュ).ケ サ.モ.(ク)れ.セ

ナ.シエ (グ)ろ.メ ナ.シエ (ト)リエ.セ ネ.カ オ.れ る.シエ モ.れ

(ブ)る(ス).モ リユ.テ ナ.シエ マ.チエ ネ.カ スイ.ク ヤ.チエ ヤ.チエ

プン.モ プ(シュ).ケ サ.モ.(ク)れ.セ ナ.シエ (グ)ろ.メ ナ.シエ (ト)リエ.セ

ネ.カ オ.れ る.シエ モ.れ アイ(ド) ウ ボイ ウ ボイ

[Tenor]

サ(ド) (ズ)ボ.ゴ(ム) ブ(ド) ド.メ ナ(シュ) ザ.ウ.ヴィエ(ク) オイ (ズ)ボ.ゴ(ム)  
 オ(ド) (ス)ヴ(ド) イ (ス)ヴ(ド) ナ テドゥ(シュ)マン イ.デ (ブ)リエ(ク)  
 イ ヴェ(チ) ウ (グ)ろ(ブ) (ス)ヴェ.ティ (ト)る(プ) (スク)ラ.ダ (ト)ヴォイ ア(ル) ネ.チェ  
 ザ テ スィン (ス)ヴァ(ク) ウ ボイ セ (ク)れ.チェ  
 ド.メ ナ(シュ) ティ ヴィエ.コ(ム) (スト)イ

[共通]

ザド(ム) ザド(ム) サ(ド) ウ ボイ  
 マ バ.(ク)レ.ナ (ム)ノ(ジュ) ナん ディ.ジェ (ス)ヴォイ ノ(ジュ) アイ(ド) ウ ボイ  
 ナ(ス) マ(ル) ア(ル) (ハ)ら.パ(る) イエ (ブ)ろイ (ト)コ (ト)コ チェ ガ (スト)うる(ト) (ス)ム(る) (ヴ)ら.グ (ス)ム(る)ト)  
 ザド.モ.ヴィ.ヌ (ム)リエ.ティ コ.リ.カ (ス)ラ(スト) (プ)ろ(ト) ドゥ(シュ).マ.ニ.ヌ モ.ら オン モ.ら パ(スト)

「U Boj」 歌詞・発音・訳 (「益荒男グリークラブ」より)

【注記】各セクションは上から ①片仮名による発音 ②発音記号 ③歌詞 ④日本語訳、の順に構成した。ら行:[r] の発音。舌を巻いて発音する。/「.」:音節の区切り/( ):子音のみ

冒頭部】

ウ ボイ	ウボイ	マ(チ)	イ	ト.カ	(ブ)らチ	ネ(ク)	ドウ(シュ).マ	(ズ)ナ	カ.コ	(ム)れ.モ	ミ
u boj	u boj	matʃ	(ズ) iz	to.ka	ヨ bra.tʃo	nek	ン duʃ.man	zna	ka.ko	mre.mo	mi
U boj,	u boj!	Mač	iz	toka,	braćo,	nek	dušman	zna	kako	mremo	mi!
戦へ、戦へ!		剣を抜け、		兄弟よ		我らの死に様を敵に知らしめよ					
(グ)ら	ナ(シ	ヴエ	ゴリ	スイジ	ド	ナ(ス)	ヴェ(チ)	ジャ(る)			
(ド)	ユ)	(チ)	go.ri	エ si.ze	do	nas	vetʃ	zar			
grad	naʃ	vetʃ	gori	si.ze	do	nas	već	žar:			
Grad	naš	već	gori,	siže	do	nas	već	žar:			
我らの街は既に火の中				その熱はここまで伝わりくる							

り(ク)	んニイホ(ヴ)	オリ	ビエ.サン	イエ	んニイ.ホ(ヴ)	ヤ(る)
rik	ni.xov	o.ri	bije.san	je	ni.xov	jar
rik	njihov	ori,	bijesan	je	njihov	jar!
敵の咆哮が響き			彼らの怒りは絶頂に達す!			

【昴解説：一口レッスンメモ①】【冒頭部】

- ・まず、この曲は歌うに体力の必要な曲である。後半バテる！最後まで体力温存、がんばって！
- ・まず最初の出だしの「U Boy」の音程を正しく確認する！全員で「ハモッテみて」音程下がっていないか？
- ・「ブラッチョー」:「チョー」短くならない、(4部音符、延ばして、アクセント有!)小さくなって楽をすることなく出すこと!「レーモーミー」も同じ。4部音符、アクセント。
- ・「グラードナーシュヴェチゴーリ」: p p ! 抑え気味に、最初の「グラー」和音合わせて、上から音出して「グラー」、音を届かせて! p p であるが。
- ・「スィー.ジェド ナス ヴェチ.ジャル」: 遅れない!後ろにもたれかかるな!リズムは流れないで!  
 「スィー」長く延ばさない、短くリズムよく!「ジャル」も延ばさないで。
- ・最初からここまで(「スィー.ジェド ナス ヴェチ.ジャル」)レガートにならないで、優しい感じでは駄目。「U Boy」の基調は「優しくではない」「勇ましく」だ。出だしが大事!

・「**リクニーホヴォオーリ**」: f (フォルテ) 「リ」: 巻き舌で! 「ハヴォオーリ」から「**ホ**ヴォオーリ」へ訂正。「**ヴィエーサンイエニーホヴヤル**」から「**ビエーサン**・・」へ訂正。

「**リクニーホヴォオーリ**」「**ビエーサンエニーホーヴヤル**」: スタカート・アクセントがついている。

歯切れよく!

[Bass・Baritone]

サ(ド) sad	(ブ)ら.チョ bra.tjo	プン.モ pun.mo	ブ(シュ)ケ puʃ.ke	サ.モ.(ク)れ.セ sa.mo.kre.se
Sad,	byačo!	Pun'mo	puške,	samokrese,
さあ兄弟たちよ!		ライフルに、ピストルに弾を!		

ナ.シェ na.ʃe	(グ)ろ.メ gro.me	ナ.シェ na.ʃe	(ト)リエセ trije.se	ネ.カ ne.ka	オ.れ o.re	る.シェ ru.ʃe	モ.れ mo.re
naše	grome,	naše	trijese,	neka	ore,	ruše	more!
われらの雷、		われらの砲	轟かせよ、	海を裂け!			

(ブ)る(ス)モ brus.mo	リュテ lju.te	ナ.シェ na.ʃe	マ.チェ ma.tje	ネ.カ ne.ka	スイェク sije.ku	ヤ.チェ ja.tje	ヤ.チェ ja.tje
Brus'mo	ljute	naše	mače,	neka	sijeku	jače,	jače!
我らの猛き剣を研ぎ澄ませ				切れ味を 鋭く、鋭く せよ!			

アイ(ド) ajd'	ウ ボイ u boj	ウ ボイ u boj
Aid	u boj,	u boj!
いざ戦へ、戦へ!		

(鼎解説一ロレッスンメモ②[Bass・Baritone])

・「**ヤル**」から「**サド**」へ: 音程正しく、自信もって「サド ブラッチョ」を! («さあ! 兄弟よ!») この「BR・BS」パートは声の響きかっこよく! 特にBS (ベース) の低い響きが大事で聴かせてほしい! 歯切れよく! 8分休符で切って! ピタッと合わせて、リズムカルに軽やかに! 音程の変化を正しく、間違えずに続ける。「**リズムと音がピタッと合っているかどうか**」がこの曲の良し悪しを決める。適当に済まさない!

・BR 29小節「ネカオレ」: (#ファ#ファレレ) 正しく!

・15小節・25小節「puʃ.ke (puške)」: 「**ブシュ**」の「**ユ**」はない、無声音。延ばさないこと。

・「**アイ(ド) ウ ボイウ ボイ**」: 「**アイ(ド)**」で切る。「**ウ**」をはっきりと出す。「**ウ**」少し長くて良いからよく聞こえるように。「**ボイ**」は「**ウ**」より小さく。「**ウ ボイウ ボイ**」と! 「**ボイボイ**」ではない!

・「**アイ(ド) ウ ボイウ ボイ**」と「**ザードム ザードム**」の間は必ず切ること! : 「**ウ ボイ△ザ**

Tenor] (メロディ)

サ(ド) sad	(ズ)ボ.ゴ(ム) zbo.gom	ブ(ド) bud	ドメ do.me	ナ(シュ) naʃ	ザウヴィエ(ク) za.u.vijek	オイ oj	(ズ)ボ.ゴ(ム) zbo.gom		
Sad	zbogom	bud'	dome	naš	zauvijek,	oj,	zbogom,		
● さらば、そして無事であれ			● 我が古き故郷			● いざさらば			

オ(ド)	(ス)ヴ(ド)	イ	(ス)ヴ(ド)	ナ	テ	ドゥ(シュ)マン	イ.デ	(プ)リエ(ク)
od	svud	i	svud	na	te	duf.man	i.de	prijek
od	svud	i	svud	na	te	dušman	ide	prijek.
全ての地から		冷酷な敵が来る		奴らはすでに計画ずく				

イ	ヴェ(チ)	ウ	(グ)ろ(ブ)	(ス)ヴェティ	(ト)る(プ)	(スク)ラダ	(ト)ヴォイ	ア(ル)	ネチェ
i	vetf	u	grob	sve.ti	trup	skla.da	tvoj	al	ne.tje
I	već	u	grob	sveti	trup	sklada	tvoj,	al'	neće!
お前の聖なる身体を葬るために							しかしそうはさせない!		

ザ	テ	シン	(ス)ヴァ(ク)	ウ	ボイ	セ	(ク)れチェ	ドメ	ナ(シュ)	ティ	ヴィエ.コ(ム)	(ス)トイ
za	te	sin	svak	u	boj	se	kre.tje	do.me	naš	ti	vije.kom	stoj
Za	te	sin	svak	u	boj	se	kreće!	Dome	naš,	ti	vijekom	stoj!
お前の息子たちは皆、お前のために戦に向かう!								我らが故郷よ、永遠なれ!				

**〔鼻解説 一レッスンメモ③〕 [Tenor] (メロディ)**  
**(T1)**

- ・「サ(ド) (ズ)ボ.ゴ(ム) Sad zbo.gom」: 頭のpは消す。しっかり出して、fで、勇ましく!
- ・「ドメナ(シュ) ザウヴィエ(ク) オイ (ズ)ボ.ゴ(ム)」: リズムよく! 勇ましく!  
「do.me naš za.u.vijek oj zbo.gom」
- ・「オ (ド) (ス)ヴ (ド)イ (ス)ヴー(ド)」: しっかり奥を開けて高めの声で!  
「Od svud i svud」
- ・「プリーエ(ク)」: 8分休符は消す。「リエー」しっかり延ばして「ク(k)子音」。「リエーク」(3拍)

**(T2)**

- ・「イーヴェ(チ) ウ(グ)ろー(ブ) I već u grob」: 息を抜かずにしっかり声を出して。
- ・27~31小節まで「ザ テ シン (ス)ヴァ(ク) ウボイ セ(ク)れチェ ドメナ(シュ) ティ ヴィエ.コ(ム) (ス)トイ」「Za te sin svak u boj se kreće! Dome naš, ti vije kom stoj!」: 歌詞をしっかり覚えること。曖昧な言葉の出し方になっている。「ウボイ」がはきりとわかるように発音して!
- ・31小節「ストイ」1拍で速く! 「ストーイ」と延ばさない。

**[Tenor+Bass] (サビ)**

ザ	ド(ム)	ザ	ド(ム)	サ(ド)	ウ	ボイ
za	dom	za	dom	sad	u	boj
Za	dom,	za	dom	sad	u	boj!
故郷のために、		故郷のために		いざ戦へ!		

マ	パ(ク)レナ	(ム)ノ(ジュ)	ナンニ	ディジェ	(ス)ヴォイ	ノ(ジュ)	アイ(ド)	ウ	ボイ
ma	pa.kle.na	množ	nanj	di.ze	svoj	nož	aid	u	boj
Ma	paklena	množ	nanj	diže	svoj	nož;	ajd'	u	boj!
悪魔のような大群が			祖国に刃を突きつけようとも			いざ戦へ!			

ナ(ス)	マ(ル)	マ(ル)	(フ)らバ(る)	イエ	(ブ)ろイ	(トゥ)コ	(トゥ)コ	チェ	ガ	(ストゥるト)
nas	mal	al	xra.bar	je	broj	tko	tko	tje	ga	strt
Nas	mal,	al'	hrabar	je	broj!	Tko,	tko	će	ga	strt'?
我らは少数なれど勇敢なり！						誰が我らを倒せるのだ？				

(スムるト)	(ヴ)らグ	(スムるト)
smrt	vra.gu	smrt
Smrt	vragu,	smrt!
悪魔に死を、死を！		

ザ	ドモヴィヌ	(ム)リエティ	コリカ	(ス)ラ(スト)	(ブ)ろ(ト)	ドゥ(シュ)マニヌ	モ.ら	オン	パ(スト)
za	do.mo.vi.nu	mrije.ti	ko.li.ka	slast	prot	duf.ma.ni.nu	mo.ra	on	past
Za	domovinu	mrijeti	kolika	slast!	Prot	dušmaninu!	Mora	on	past'!
我らは少数なれど勇敢なり！						敵に向かえ！		必ず打ち負けさせ！	

#### (邦解説 一ロレッシンメモ④ [Tenor+Bass] (サビ))

・31小節以降、この曲の一番いいところ！しっかりと合わせる事が大事。

・「ザ ド(ム) ザ ド(ム) サ(ド) ウ ボイ〜」:

Za dom, za dom sad u boj!〜

ffで! 「ザ ド(ム) ザ ド(ム)」お腹で支えて、しっかりした声で、しかし気張らないで!

BR・BSはメロディだから、リズムよく主役の気持ちで歌う!

「ザー ドム」の「ザー」は高めでしっかり出して! BR・BSは切らないで続ける。

T1・T2は8分休符を入れて軽快に歌っている。それに対応して、お互いよく聞いて!

「サ(ド) ウ ボイ」: サ(ド)○ ザ(ド)×

・「ノ(ジュ) no3」: 「ノー(ジュ) no3」: BR・BSは「ノー」の長さをピタッと合わせること。  
「ノー」で延ばし過ぎないで!

・35小節「ノ(ジュ) no3」: 「ノー(ジュ)」 ff 「アイ(ド) ウボイ」 「no3 aid u boj!」:

T1・T2 ffで声を上げて! しっかりと!!

・38小節「(ストゥるト) (スムるト) (ヴ)らグ (スムるト)」 「strt' ? smrt vragu Smrt」

: リズム合わせて! T1・T2は8分休符を入れて、「(スムるト)」でピタッと合わせる

・42小節「ザードモヴィーヌ」: “Sostenute” だが、あまりレガートになりすぎないで、緊張感のある声を続ける。ppでも息をしっかりと出して、腹で支えて! 息が抜けた声は駄目! 「ヴィーヌ」まで。

「ムリエティーコリーカ」: 「リーカ」くらいから「スラスト」へ大きくしていく。最初は我慢してpで続けて! ・「パーストウ(past)」: のど声にならないで! ffで! 「パーストウ(past)」は子音のみ。指揮見て合わせる。

カタカナ譜面から卒業して、4部合唱の原譜面へ!